

RIP-Comic



# アマヌ

COMIC  
Amanure

Vol.3

欲求不満の人妻を  
性処理ドレイ化!

巨乳の寝取り  
セックス



お葬式で……  
実は遠い親戚の

あっ♪  
あん……



あなたっ  
んんっ  
ごめんなさいっ  
今日は帰れそうに  
無いのっ  
んんっ……



真梨か？  
今どこにいるっ！

もしもし？



この電話で  
茂則は何かを  
悟っただろう……  
しかし奴らの  
浮気は  
改善することは  
無かった……

……ほどほどに  
しろよ？

ガキヤ  
あーっ！



そんな事で  
いまだに俺は  
真梨さんを  
抱き続けていた……

いや……  
それどころか

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

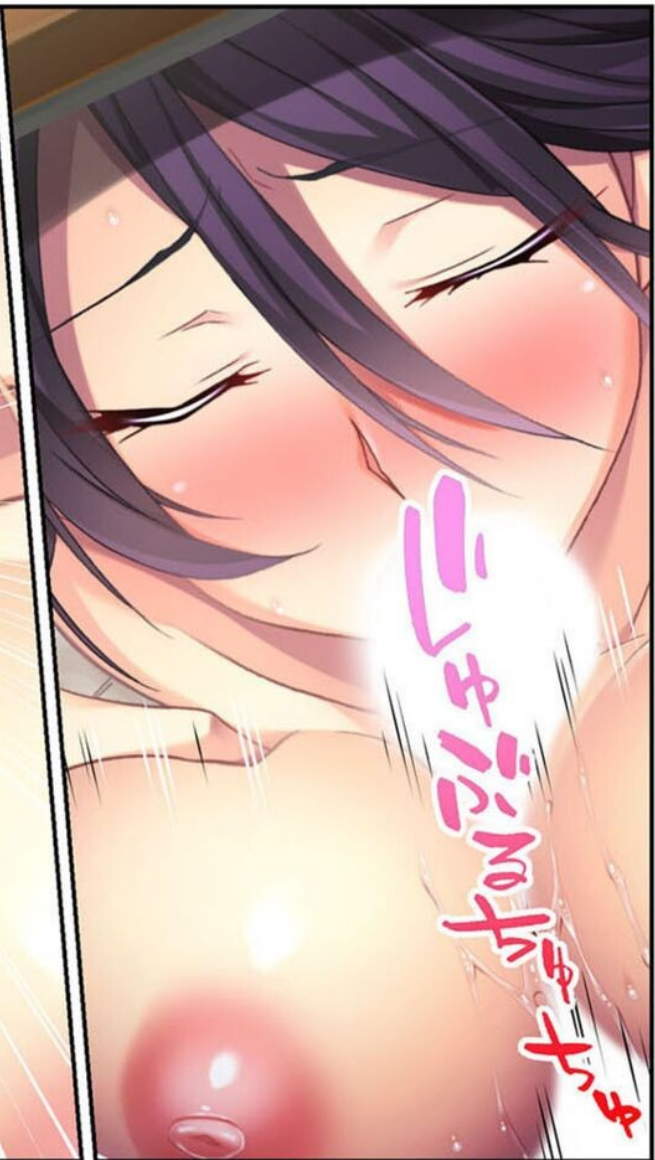




しかしこれでは  
物事に  
ケジメがつかない



そこで俺は  
ある作戦を  
結構することにした







真梨いるかあ？  
って……

お前ら一体  
何やってんだ!?

ハッハッ

んっ  
んっ

ハッハッ  
ハッハッ

はっ  
はっ……

ズッ  
ズッ  
ズッ

へへっ  
驚いたか！  
茂則!!

これは浮気した  
お前への復讐だ！

ズッ  
ズッ

ハッ

あん  
あっ  
あっ

あっ  
あっ  
あっ

寝とられる  
苦しみを  
お前も  
思い知れ！

ズッ

ズッ





チクシヨウ!  
チクシヨウツ!!

お前には嫉妬という  
言葉は無い  
というのかあつ!

水

水

すかした顔  
しやがつて!

水

水



私もう  
だめえ……  
またイクツ……

んはあ……  
私もよお……

水

水

あああんっ!!

水

水

考えて見れば  
当たり前だ…

平気で寝とる奴に  
同じことをしても  
シヨックを受ける  
ハズが無い…

俺の復讐は  
終わった…

落ち込んでますね  
宗治さん

そりゃ  
そうですね…

バカみたいに  
あいづらに  
踊らされて…

俺達だけ  
ずつと悩みっぱなし  
だったなんて…

そうですね…

でも私…宗治さんと  
こういう関係に  
なったのは

今では良かったと  
思ってますよ？



私知らなかった  
宗治さんと  
こんなになんて...

あああ

体の相性が  
良いなんてっ！



ミイラ取りが  
ミイラに...  
と言うべきか...

俺たちもまた  
離れられない  
関係になっていた

はっアン：  
あっあっ ♡

ぽんぽん  
ぽんぽん  
ぽんぽん



いけない事  
なのに体が求めて  
しまうのお！

あっああっ  
ああっ ♪

ぽんぽん  
ぽんぽん  
ぽんぽん



傷ついたら者同士  
引かれ合うの  
かもな……んんっ

だかこれから  
どうする？

あぁあぁあぁ

ドッ  
ジュッ

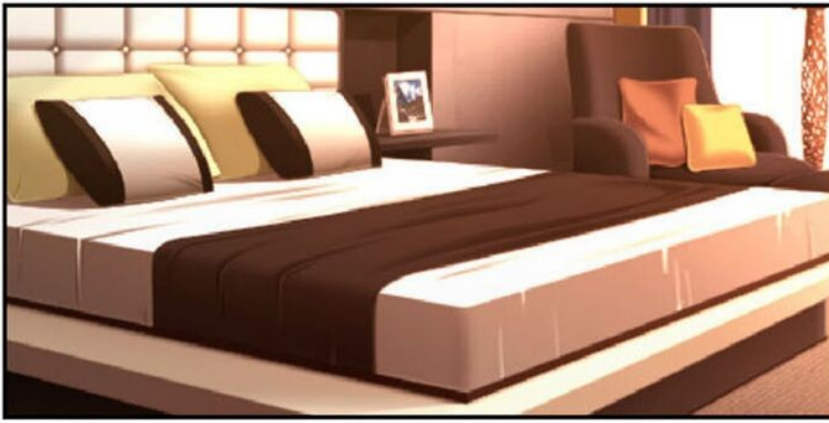


それは……

私に考えが  
あります……

あぁあぁあぁ

ドッ  
ジュッ



その後  
真梨は茂則に  
事情を全て話…  
茂則の家に  
皆で住む  
ことになった



夫婦として！

4人の…

あつああん  
凄いイイん…

ぽん…

くちゅん  
くちゅん

めっちゃう  
めっちゃう

~END~





初挿入は4P!?!?

狙われたウブで

エッチな処女JK

～背徳乱交SEXでヴァージン喪失～





いつまでそこに  
いるつもり？  
入ってきたら？



はあっ

はー

ふふ  
私の指だけで  
ここまで  
気持ちよく  
なるなんて  
このあと  
まだ残ってるのに



へへ……  
さすが  
香奈恵さんだ……



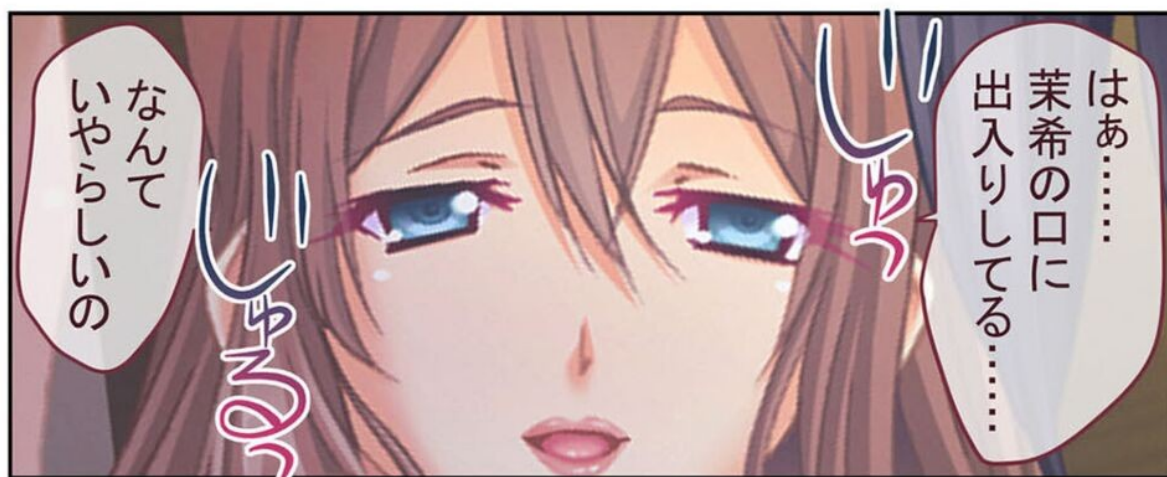
ちっ  
バレてたか



茉希  
まだ難しいことを  
考えて  
いそいだもの

そんな時は  
セックスして  
考えないように  
するのが一番でしょ







くう……  
んうっんっ……  
ぷあっ……

ダダメ……  
イクツ……

しゅん  
んんん



なにも  
考えられなく  
なるくらい  
気持ちよく  
してやるよ

安心して  
俺達に  
任せておきな



茉希  
快樂に身を  
委ねなさい

安心しなさい  
誰もあなたを  
悪く言ったり  
しないわ



いい  
吸いつきだ

もつとか？  
もつとだよな  
よおし



んんっんぢゅ……  
ぢゅるるっっっっっ……

ふむうんんうっ……  
んんんっ……

ずちゅま  
る



んんんんんんんん  
んんんんんんんん  
んんんんんんんん……!!

びく

びく



ふふっ  
おいしい？  
菜希

たん



こんなもの  
どうってことない……  
き気持ちよくも  
ないし……

もうやめてよ……  
おぶっふむうんっ!



それじゃあもつと  
気持ちよく  
してやらないとな

はあはあん……  
あんっ!  
ああんっ!



いい顔してるわ  
茉希

私も感じて  
きちやうくらい



ふあ……  
待って……  
わ私……  
んぐうっ……

気持ちよく  
ないんだろ?  
たっぷりと  
気持ちよく  
してやるからさっ



あああ……  
あああんっ！

気持ちよさそうね  
茉希

どう？  
よけいなこと  
考えないでする  
セックスのお味は？



くうう……さすが  
若いと締めまりが  
違うな……

たたまんねえ……  
俺のモノが  
飲み込まれるっ……

あんっ！  
んぢゆるうう……  
んっんんっ！

ズズ  
ズズ



中はダメよ？  
ちやんと外に  
出してあげてね

わ分かっています

ズッ

くう……  
くそお

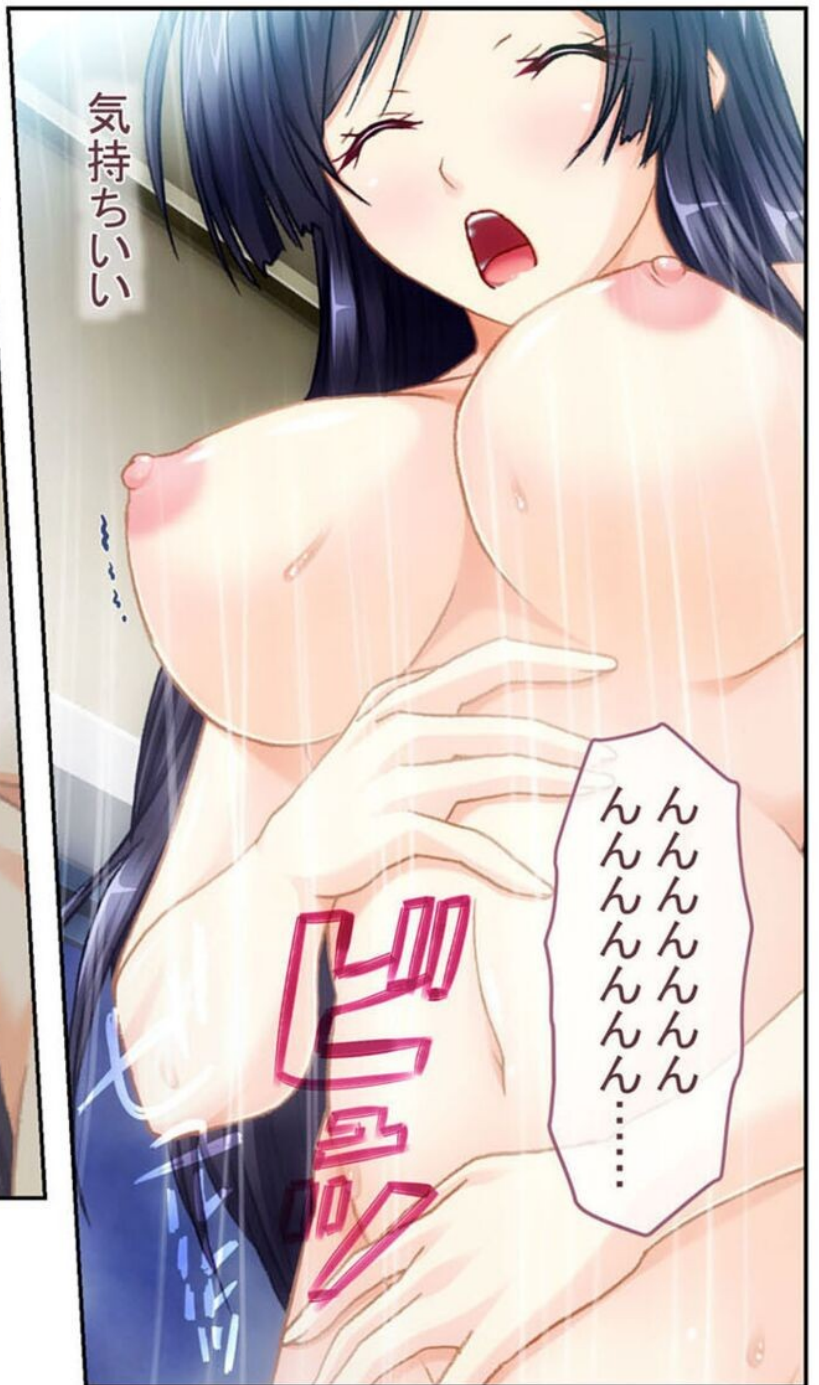
ぶちまけてえ……



こんなの  
違うのに

芳貴ごめん

でも今だけ  
今だけだから



気持ちいい

んんんんんん  
んんんんんん  
……

ゴゴゴ





まったく……  
しょうがない男ね

無理矢理  
するのは  
ダメだって  
言ったでしょう？



カチッ



そんなに  
したいなら  
私がして  
あげるわよ

ぐがっ!?

ズッ



やめてくれ!  
尻が……くうっ

ふふっ  
なに情けない声を  
出しているのよ

まだ入れた  
だけじゃない

ガニ

グッ

う





ああっ助け……  
っ……っ……  
ああっああっ！

なんで私  
こんな奴のことが  
怖かったんだろう……



まずは  
1回ね

あなたには  
徹底的に罰を  
与えてあげるわ  
茉希  
こいつの両手を  
捕まえて



ひぎっ!?

そんなっ  
なんでまた  
動き出して……



まだまだよ  
干からびるまで  
イキなさい

かはっ……  
もうやめ……



はっ  
もう  
やめてくれ……

くっくっ……  
ああっ



おほおほおっ!!

ふんっ

はひいっ……  
たす……  
助け……



ハ  
メ  
ら  
れ  
た  
団  
地  
妻  
だ  
ち

卑  
猥  
な  
町  
内  
会  
の

裏  
事  
情



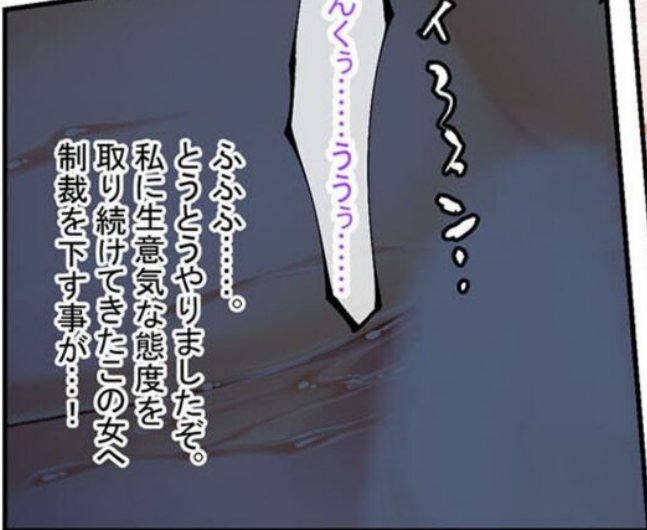
理香子さんっ……



そ、そっ……



あああ……んぐんぐん……



ズンズン……♡

お、お……

お、お……





嬉しいですね。  
私のことを嫌い抜いていた理香子さんに、  
こんな風に口づけしてもらっなんて

さあ、由美さんごっち入  
らっしゃい。

んんんんんん...



は、はい...

んんん...

これはこれは...大絶景



んんん...

次は「うっして  
やりましようか。

ああ...!!



んああ……あああ……  
由美さん……  
そんなに近くから……

すごい……。  
理香子さんのあそこが、  
こんなことになるなんて……



だめっ……  
だめっ……!!

理香子さん……。



由美さん、理香子さんの  
あそこを舐めてあげてください。



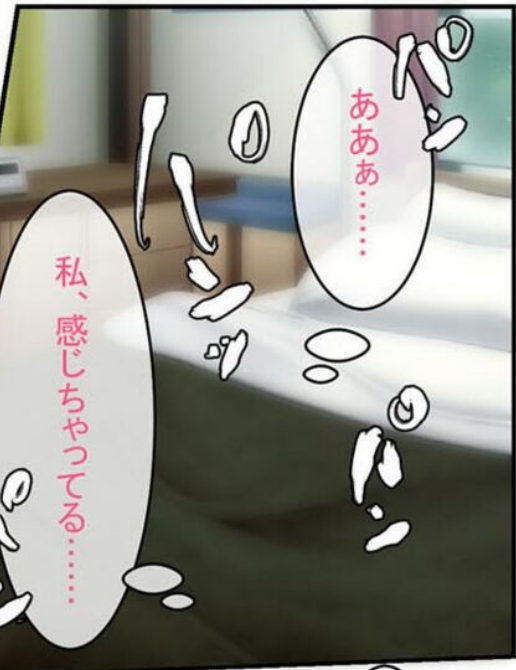
あぁあ……っ



いやらしい事を  
する私を……  
……許して……















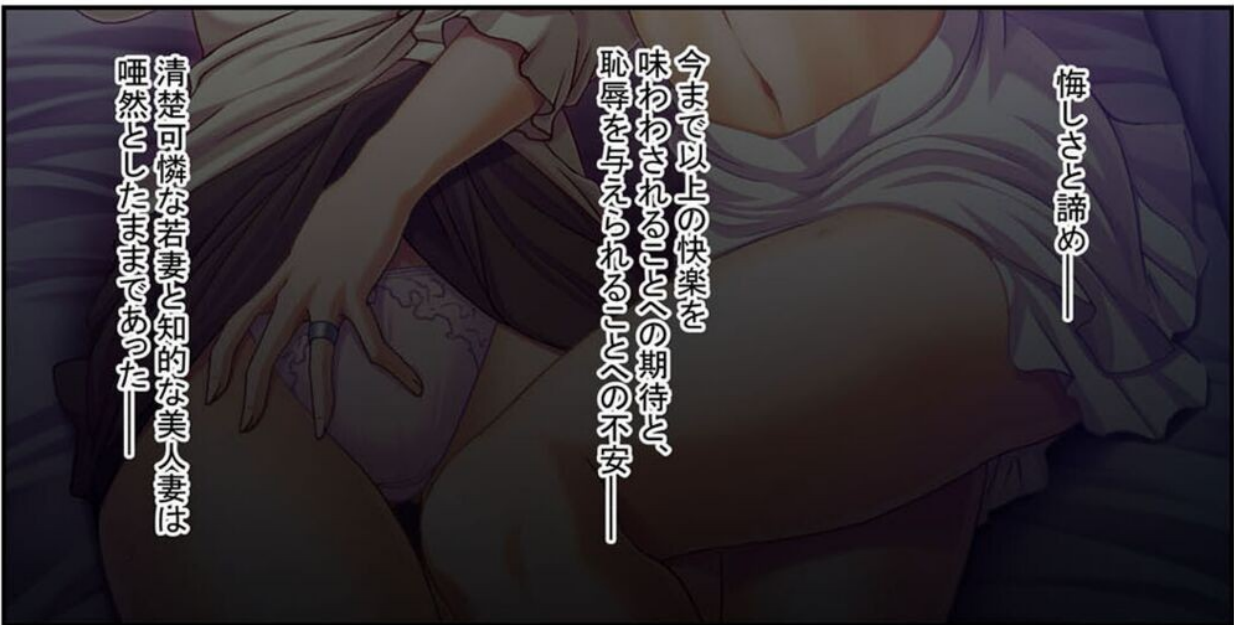
理香子さん…。  
私たち、どうしたらいいのかわからない……？

はあ……

はあ……

はあ……

わからないわ……。  
どうしてこんなこと……  
……なっちゃったのかしら……



悔しさを諦め――

今まで以上の快楽を  
味わわねばならぬ期待と、  
恥辱を与えらるる不安――

清楚可憐な若妻と知的な美人妻は  
啞然としたままであった――



夜風

夜風が気持ちいいですね。  
よく晴れていて、星がきれいです

美人妻達の日常生活は



この男のもの



支配されてしまった  
のである



さて、どちらから先にしてあげましょうか……？



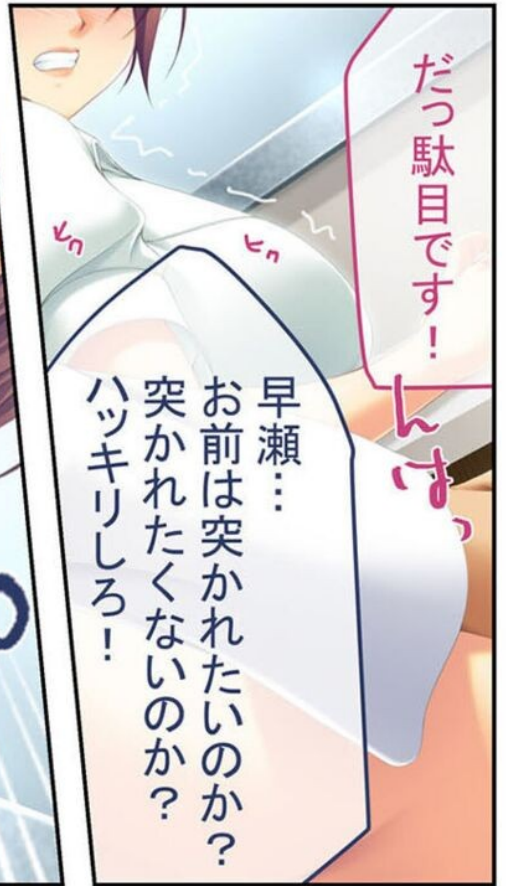
嫌がる  
ハメナ  
放題  
ス  
に

性奴処理専門  
クリニック



抜かないで…  
大竹先生エエ…!!

動いてエエ…!!  
お願いしますツ!



だっ駄目です!

早瀬…  
お前は突かれないのか?  
突かれないのか?  
ハッキリしろ!!

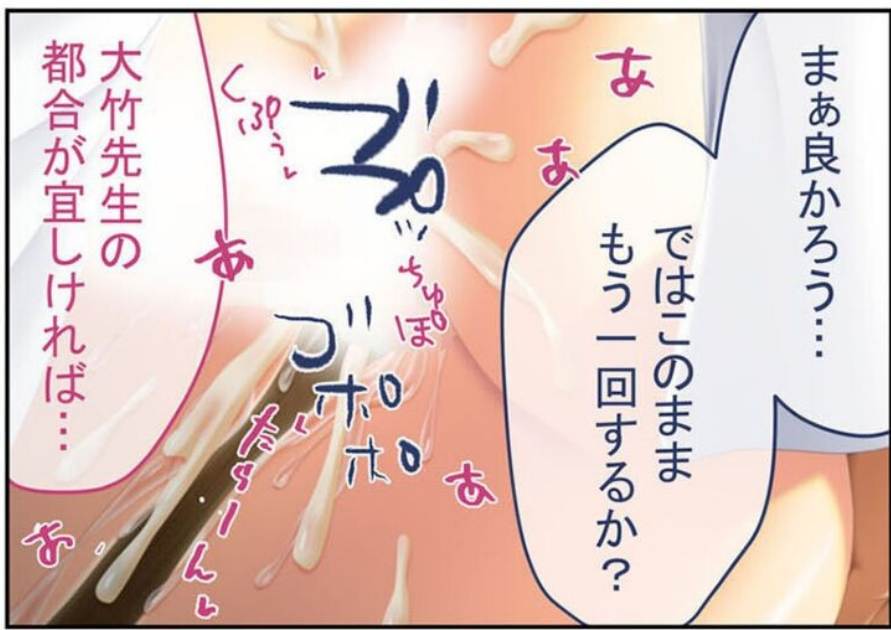
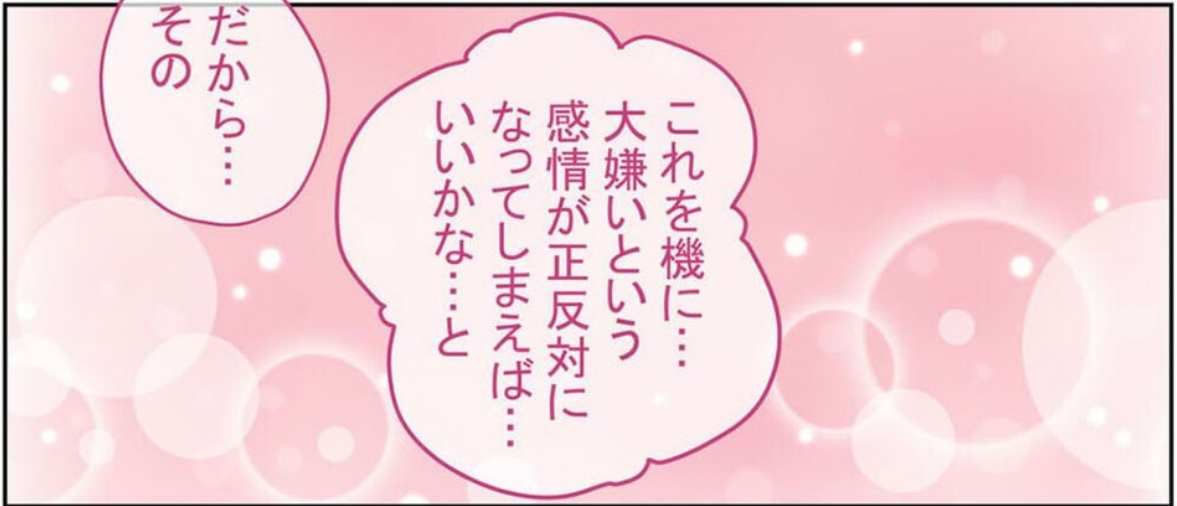
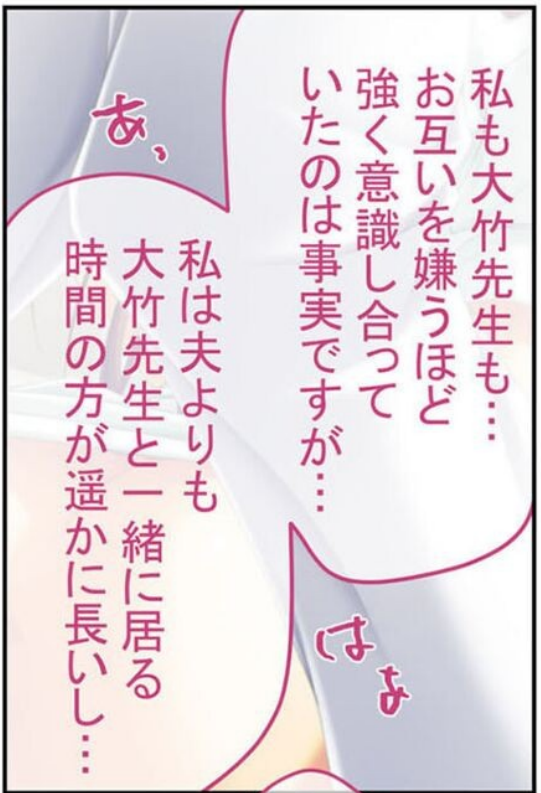


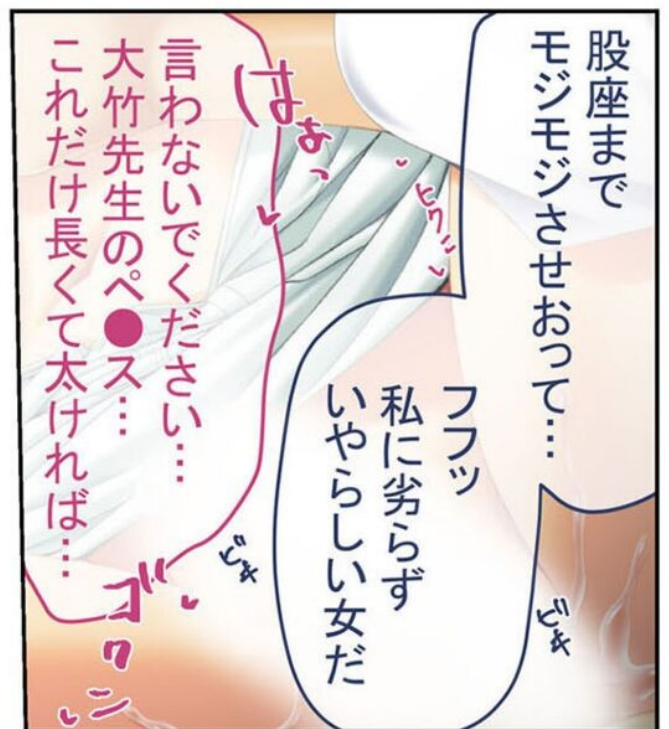
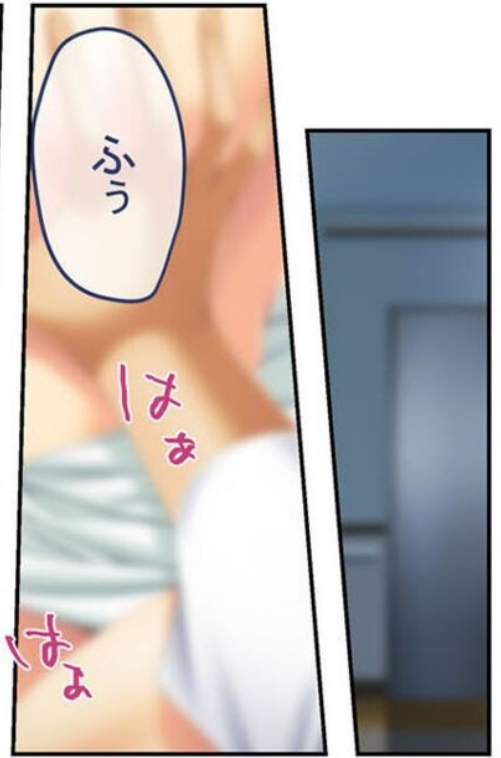
もうとっくに快樂  
負けしています!  
先生のいやらしさに  
負けました…ツ!

今までしてきた  
セツ●スの中でツ!  
大竹先生に  
犯されるのが一番いいツ!  
気持ちいいんですウウ…ツ!!

いいのか?  
このままでは  
快樂負けし  
大嫌いな私に心も  
奪われるのだぞ

はああ…!!  
早瀬ええ…!!  
私の早瀬那実…!!







はっはい…  
もうセツ●スが  
やめられなくなっちゃう…

どうだ  
この慢性的な快感は  
病み付きになるだろ



んはあぁ…!!  
んふううう…!!

肉欲に弱い雌犬めツ!

ひやああんツ!?  
大竹先生エエ…!!



私ツ! 本当は…!!  
夫に激しく愛されたかった!

あま…

愛を交わした夫のペ●スで!  
激しく掻き回されたかったああ…ツ!

でもツ! お互いに忙しいからツ!  
だったら夫から私に会いに  
来ればいいのいいツ!

もしこうなることが分かっていたらツ!  
私と結婚しなければ良かったのよツ!

私に下手な夢を見させた  
からいけないのよオオ—ツ!!



ぺ●スウウツ!  
ぺ●スツ!ぺ●スツ!  
ぺ●スウウウウウツ!

あぁん♡



そうだろうと思ったぞ!  
本当はコレが  
欲しかったんだろツ!  
このぶつとくて  
荒々しいぺ●スがツ!

そうツ!そうなんですツ!  
私ツ!本当はこれが欲しかったツ!  
このぶつとくて勇ましい  
ぺ●スが欲しかったのオオ...ツ!

あぁん♡  
あぁん♡  
あぁん♡



私のぺ●すと  
旦那のぺ●ス!  
どっちが気持ちいい!?

大竹先生の  
ぺ●スがいいツ!  
先生の硬くて  
力強いぺ●スツ!  
もつとオ...ツ!

もつとグチュグチュに  
掻き回してエエ...ツ!!  
もつとコネコネしてエエ...ツ!!

あぁん♡  
あぁん♡  
あぁん♡

あぁん♡  
あぁん♡  
あぁん♡



どんどん狂え!  
私の肉棒中毒に  
なっていくが良い!

ふああッ!? イクッ!  
またイっちゃうッ!  
また大竹先生のいやらしい  
ペ●スでイっちゃいますッ!

ぬふっっっ...ッ!



精子いい...ッ!  
精子出してくださいさあいつ!  
大竹先生のヌルヌルな  
気持ちいいエキスが欲しいのオツ!

まだだッ!  
お前を快樂地獄に  
墮とし込んでやるッ!  
毎日お前を快樂地獄へ  
道連れにしてやるッ!

快樂地獄に墮ちたいッ!  
気持ち良くて  
狂っちゃった方が!  
今よりも絶対にいいッ!!

いっせーいっせー  
いっせーいっせー  
いっせーいっせー

おま  
おま  
おま

いっせ  
いっせ  
いっせ





ぬはあぁ〜…  
早瀬…気持ちいぞオ…

もう止まらないッ！  
止まりませんッ！  
腰が勝手に動いちゃいますッ！

仕方ない奴だ  
肉欲狂いのメス犬め



だつてエエ…！  
だつてセツ●スッ！  
セツ●スなん  
だものオオ…ッ！  
この時ばかりは！

お前は本当に憎可愛い奴だな



せんせええ〜…  
あんツ!

激しく突いてツ!

突いてツ!  
気持ちいいのオオ…ツ!



もう我慢  
出来ない!

はぁ  
いつちやうツ!



思い切り出すぞツ!

身体中がメチャクチャに  
なつちやああうツ!



3週間が経った今  
こんな状況だ

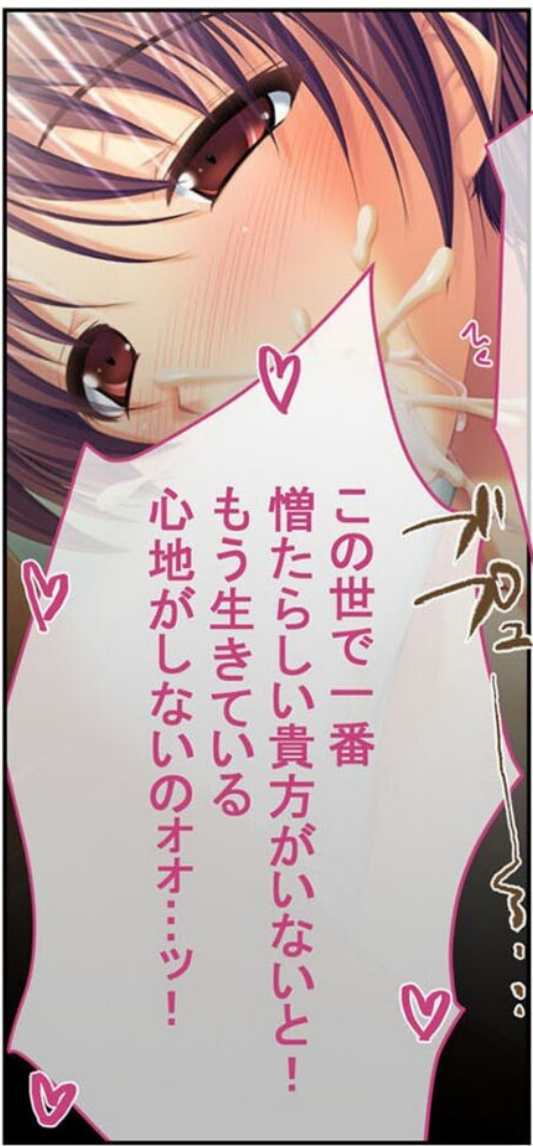


くう……！那実ッ！  
もう出すぞッ！

私もだ！  
ハア！ハア！  
那実ちゃんッ！  
出すからねッ！



そして今晚の那実は  
始めて乱交を経験する



この世で一番  
憎たらしい貴方がいないと！  
もう生きていない  
心地がしないのオオ……ッ！



なっ那実ちゃんああん……！！

ぶはああッ！  
先生エエ……ッ！  
やっぱり私は  
どんな男性よりも！  
大竹先生がいい！

ゴクッ  
ゴクッ  
ゴクッ

ゴクッ  
ゴクッ  
ゴクッ



# 孕ませ痴漢電車

ナマイキ人妻を性処理ドレイ化!



RIP-Comic







ハア……ハア……  
あはア……、くはア……

怜香、質問に答えろ

こんなに気持ちいいなんて  
信じられない

んんう……んっ  
んっ、んんっ！

ああ……  
けーじさんの……肉棒  
おいしいです……

捲るめく又ツプリ  
した汁感触が  
とてつもなく  
気持ちいい……

肉棒が子宮穴へ  
挟り込んでくる

ひや……  
あああ……

気持ちいい……  
なんて気持ちいいの

ハア……ハア……あはア……  
くはア……、んんっ！

……えっ!?

はあ

あぁ

ぬふっ

ぢゅっ

にゅふふ

あふふふ



ひっ!?! ひいいいっ!?!  
やあッ!? 誰ッ!?!

騒ぐな  
我慢しろ

ぬふう...  
これは強烈な  
窄まり... たまらん!

ちゅぷいっ  
ぐるぷいっ  
ずんっ  
ぬぷいっ  
ぐるぷいっ

にゅぷいっ...

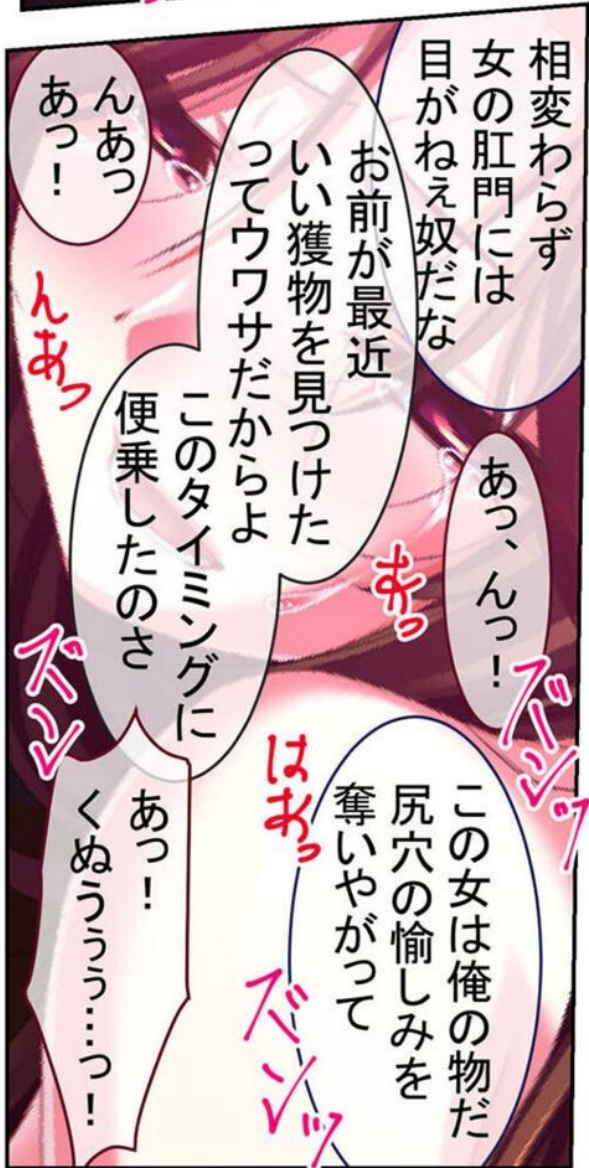


くふう!  
んぬう!

啓司さんの肉棒と  
見知らぬ  
男性の肉棒が...

ううッ!  
ズグッ

ズグッ



相変わらず  
女の肛門には  
目がねえ奴だな

お前が最近  
いい獲物を見つけた  
ってウワサだからよ

このタイミングに  
便乗したのさ

んあッ  
あッ!

んあッ

ズグッ

あッ!  
くぬううう...っ!

この女は俺の物だ  
尻穴の愉しみを  
奪いやがって

はあッ

ズグッ



私の胎内で  
ぶつかり  
合ってる.....!

ひいっ!  
あッ、あッ、あんっ!  
んっ! んっ!

ズグッ  
じゅぷいっ...



それにしても  
スゲー絞めつけだぜ

こりやあ間違いない  
肛門は処女だったな



実に身勝手で  
無情な肉連結

私の思考が破壊  
されていく……

あ！んぬう！  
うう……ッ！

んあっ、あっ！

ああっ！



……それは  
違う

一度だけ忠弘さんと  
したことがある



けれど……

こんなすごいのは  
初めて……

この状況がどうでも  
良くなるくらい……

へっ！  
いいケツ穴だぜエ！

だいぶザラザラが  
無くなってきたぞ

あっ！  
くぬううう……ッ！

こりやあ  
名器だな！

きもちいい……  
快感で  
押しつぶされそう……！





ハアア……ッ!

二人の男根を『ギユウウ……!』と

『もうやめてエエ……!』と  
搾り取ることを……  
やめられない……!

こんなことを  
されたら……

射精終わって  
くれない……!!  
すごい……!

ハアア……ッ!  
アア……アア……ッ!

ダメになっちゃう……

ハアア……ッ!

あっ!

あっ

んまっ  
あっ

はっ

どい  
どい  
どい

ビュ  
ビュ  
ビュ

ビュ  
ビュ  
ビュ

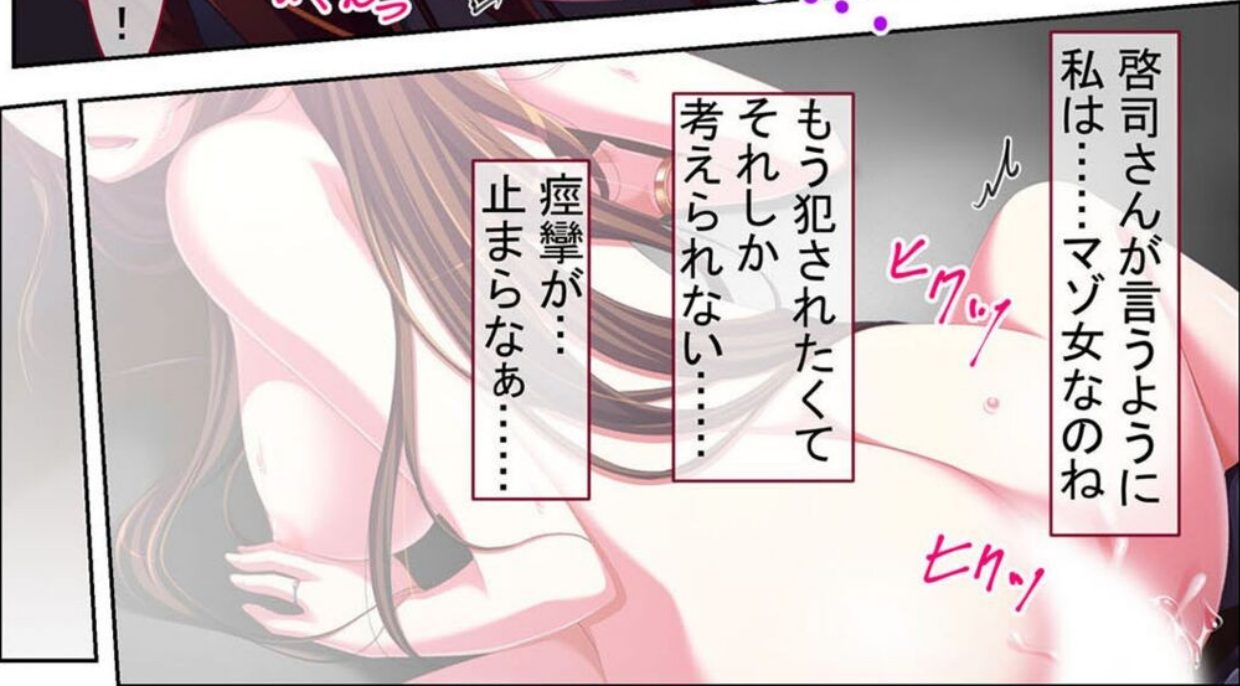


あアア……  
アア……ッ!

どい  
どい  
どい

びく  
びく  
びく

うはアア……ッ!



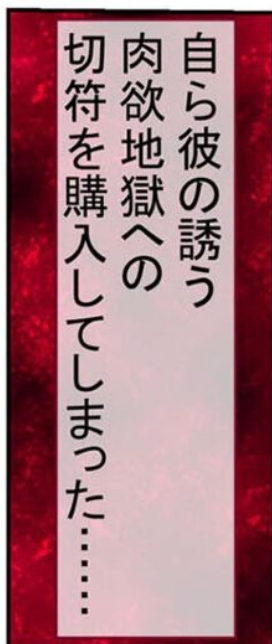
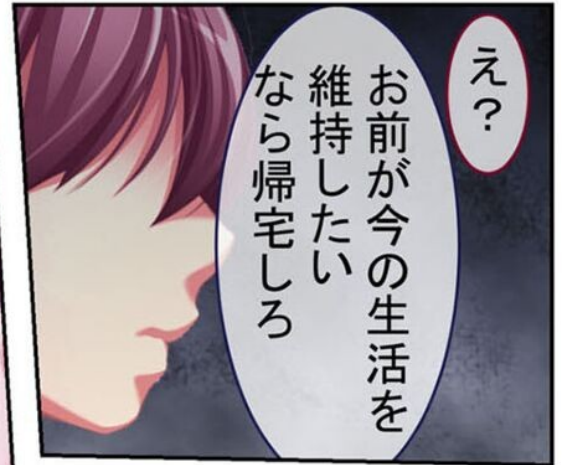
啓司さんが言うように  
私は……マゾ女なのね

もう犯されたくて  
それしか  
考えられない……

痙攣が……  
止まらなあ……

ビュ  
ビュ  
ビュ

ビュ  
ビュ  
ビュ



なんて不本意  
そんな顔だ  
自分で望んだ  
ことじゃないか

かアッ

晒しモノにされれば  
不本意なのは  
当たり前でしょう!?

この一車両は  
痴漢連中のみ

混雑で何が行われているか  
分からないだろうよ!

きゃっ!

その美麗なおっぱい  
美しいぜ…

充分に高嶺の花  
として男を  
惑わしていけるさ

—高嶺の…花…

おシミ跡が残っている  
昨夜オナニー  
でもしたのか?

関係ない  
でしょう……!!

否定出来ない  
ところを見ると  
昨夜オナニーしたんだろ?

……ッ!

言っちゃえよ  
ああ?



車内の誰も私の返答を聞こうと耳を研ぎ澄ましてる

全員痴漢といえど……たくさんの人の前で私また……



恥ずかしい言葉を……!!

……はい…………しました

今日される事を想像して……

おなにー…………しました………

おお……っ!



拒否権があると思っっているのか? やれ

ん……くはあ……



はあ……ん……



欲求不満なおナニー狂いマゾ女か救いようがないな

ホレおっぱいをいやらしく揉みほぐせ

や……やだ……



ついでに濡れた下着も  
脱いじまえよ

ひっ……  
サッ  
とちゅあ



はあ……ん……

ま

ふう……

むいっ

「ん」……?

ああ  
悪くない

ふん

むちっ



さあ……  
産まれたままの姿で  
もつと自分を  
卑猥に表現するんだ

ん

もつと  
詳細を言え

お、おっぱい……  
おっぱいが……  
乳首が……

ハア……ハア……、  
気持ちいいのオ……  
乳首……勃ちちゃう

むいっ

ムニユ

はあ……、はあ……ん……  
き、気持ちいい

ふん

気持ちいいです……  
ハア、ハアン……



「ん」も……

ぬちゅっ……  
くぱあ





俺が皆を代表して  
おまちかねの  
肉棒をつっこんでやったぞ

きあっ

これが…この感触が  
欲しかったのオ…!

はあんっ

はああ…んっ!  
素敵い…!

ぢゅぽっ

気持ちいいッ!

あッ!  
んはアッ!

ぢゅぽっ

タツプリと  
中出しして  
やるからなッ!

もっとして!  
もっと深く!  
突いてええ…ッ!

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

ふんっ  
あッ

んっ



ひやああああああア…ッ!  
ドクドク入って  
きちやったアア…!

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ぐびゅるるるる

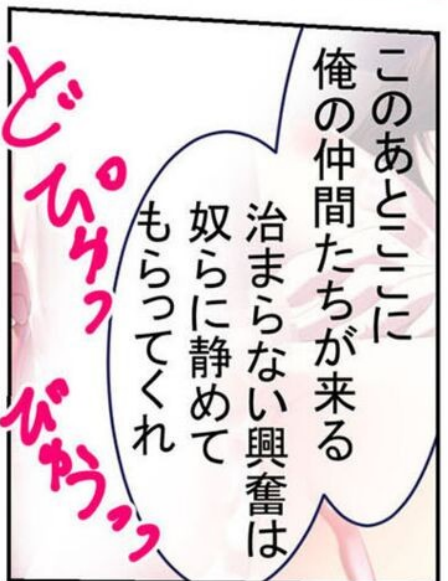
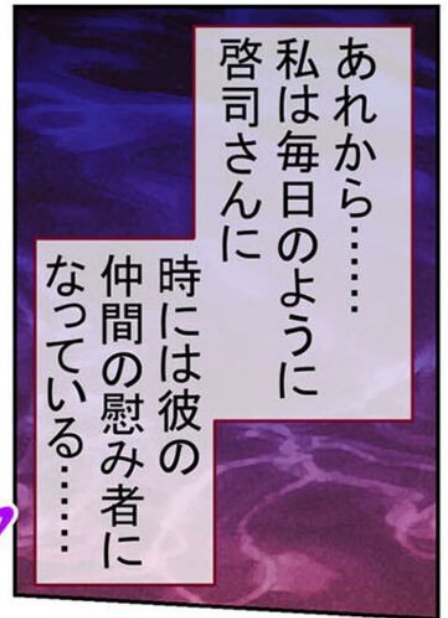
あああ…  
おかしく  
なっちゃうっ…

はうっ!  
あはアア…ッ!  
やああん…!

ぐびゅるる

ドクッ

まだまだだぜ  
お前を肉欲地獄の  
どん底に突き落としてやるからな



# 私のアッコに挿れちゃダメ？

義理娘からの逆寝取り！  
熱々みるく注入中！



おっきくしてるね…



ぱーぱ



…そんなこと言って  
本当はしたいんでしょ？



わたしに  
えっちなことしたい？

三咲が  
いるのにか？



うんっ  
いいよ



いいよ  
して…

じゃあ  
口でしてくれ…





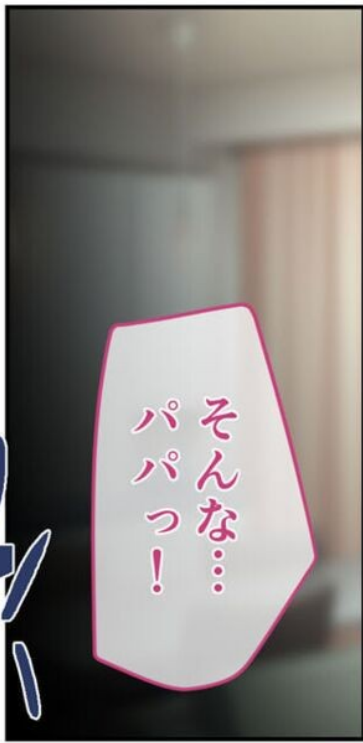
ふふっ  
仲がいいわね

ちよつと  
妬けちゃうかも

じゃあわたし  
お風呂に  
行ってくるわ

美琴は  
その間に寝ること

いいわね？





…ごめんね  
パパ

でも  
起・き・て・い



ジュン



えへへ  
えっち…しよ

はま♡

ジュン

はま♡



んんっ…!?

はま♡

パパあ…

ジュン



んんっ……!



だから  
ママが起きない  
ようにしよ?

うん

はま♡

はま♡

…分かっているのかぞ  
隣に三咲がいるんだぞ







はあん…  
パパあ…

気持ちよかったよね…？

ママよりずっと  
わたしの方が  
よかったでしょ…？

ねえパパ  
わたしにしよう？

ママじゃなくて  
わたしを見て…



ドクンッ

美琴…  
俺はどうやら  
まだらしい

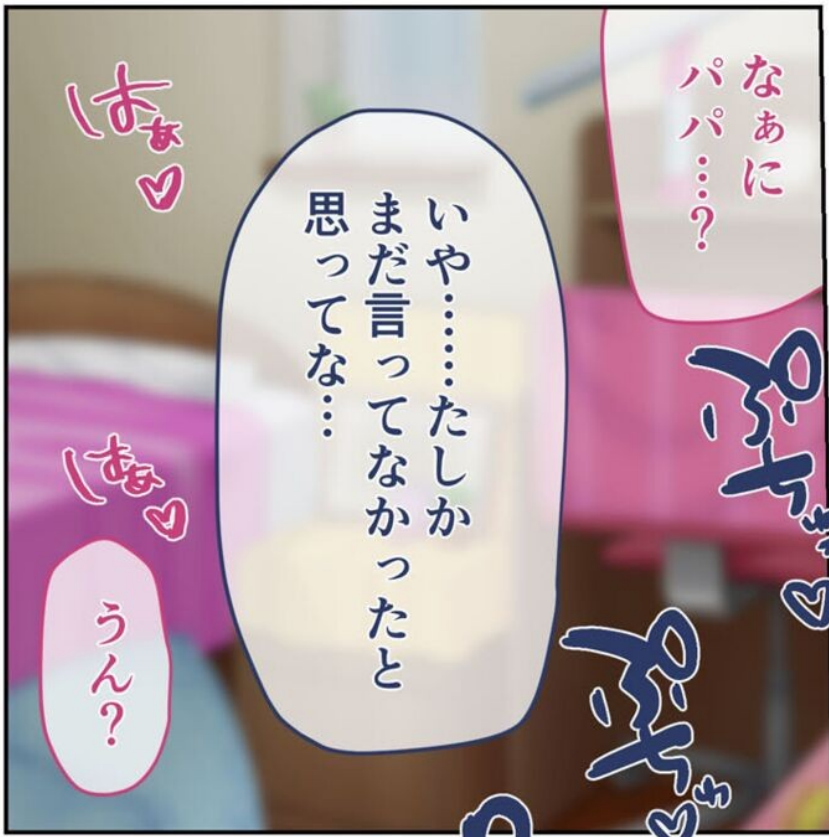
鎮めさせてくれ



















ダツダメえええ...  
イクツ.....

お尻で  
気持ちよく  
なっちゃうう...

ロ  
レ  
ッ

イツちやえ  
イツちやえっ

エロ顔  
晒してみせろよっ



あつあつあつあつあつ...!!  
あつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつ  
あつあつあつあつあつ



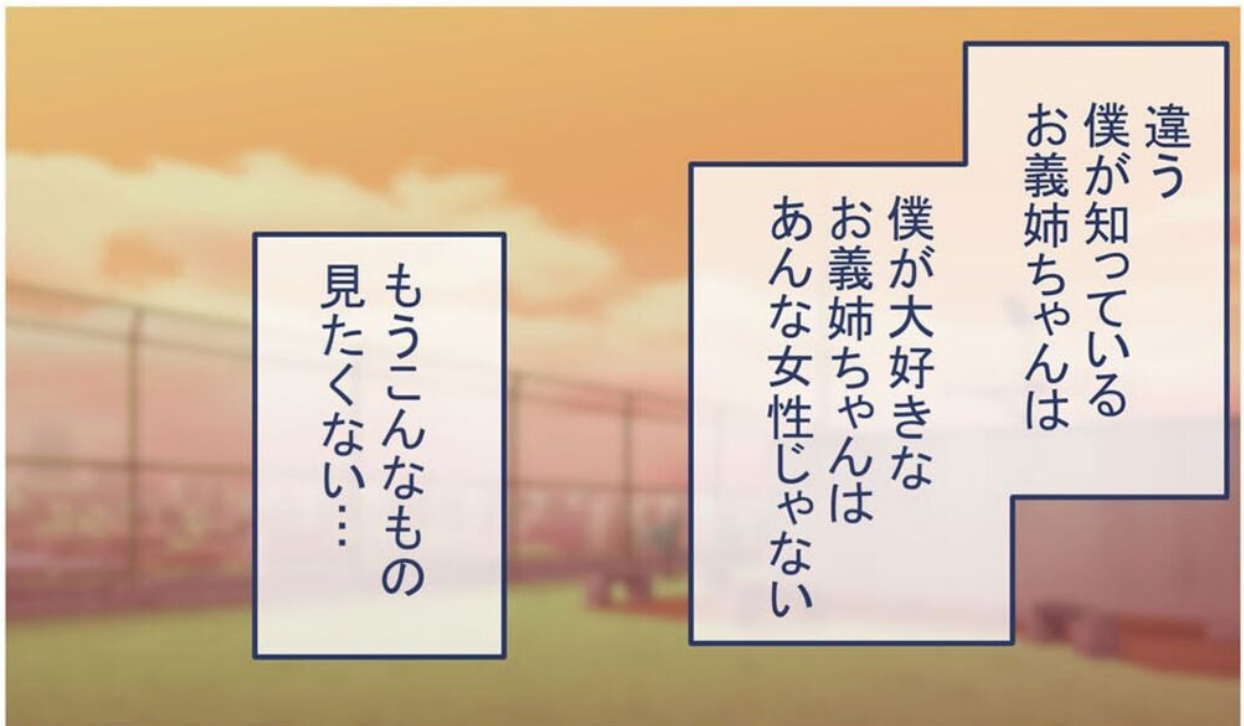
あははつ...  
茉奈ちゃん  
だらしないねー

イクと同時に

おしり  
止まらないい...

あつあつあつあつあつ  
あつあつあつあつあつ

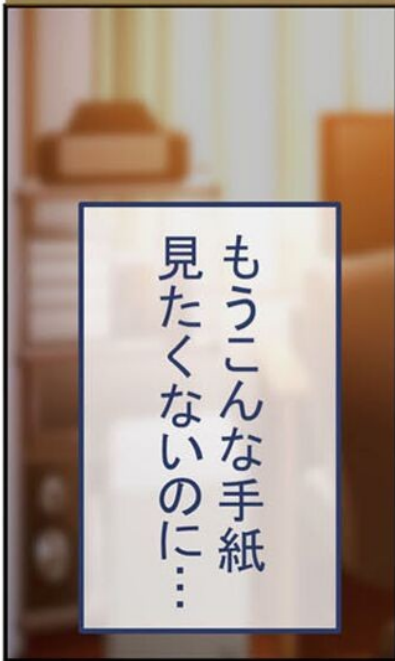




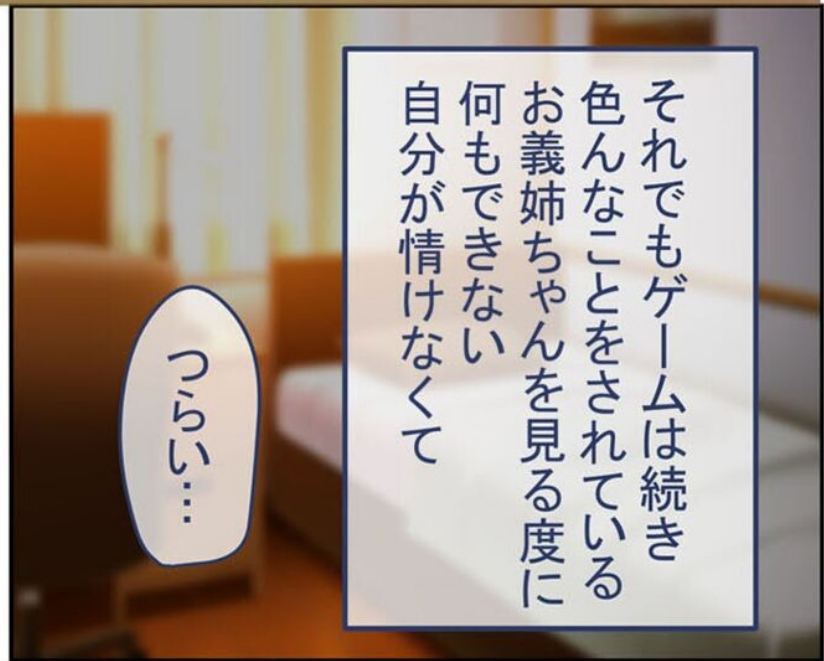
違う  
僕が知っている  
お義姉ちゃんは

僕が大好きな  
お義姉ちゃんは  
あんな女性じゃない

もうこんなもの  
見たくない…



もうこんな手紙  
見たくないのに…



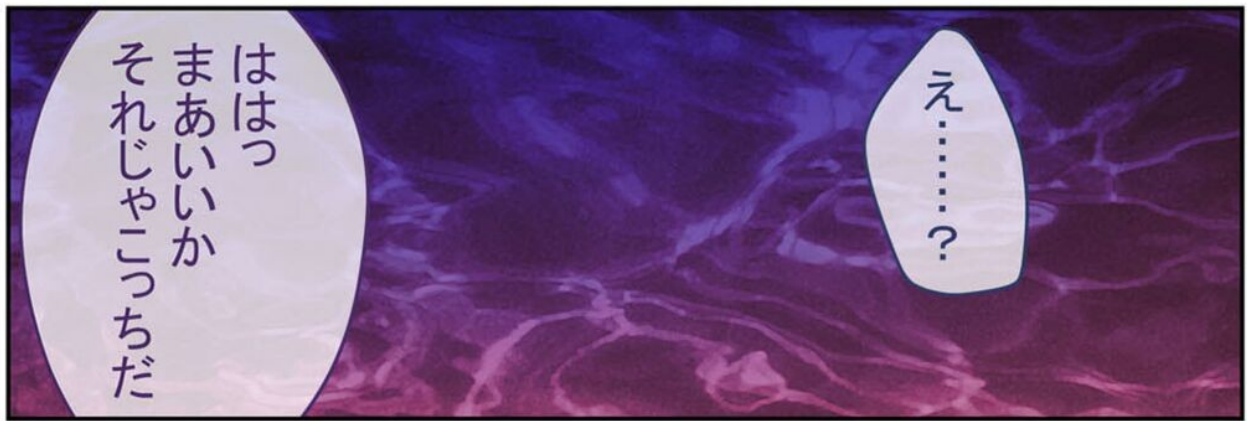
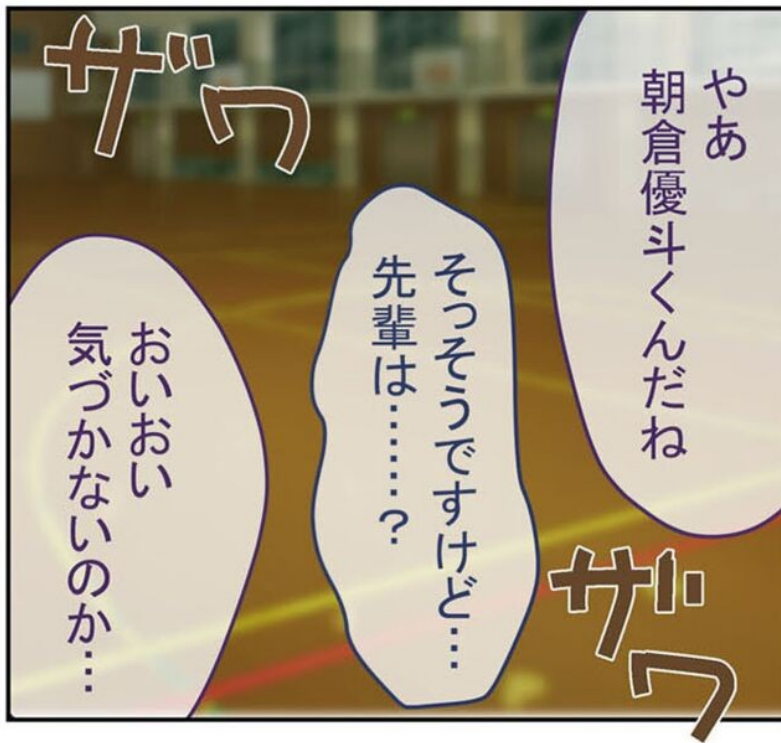
それでもゲームは続き  
色んなことをされている  
お義姉ちゃんを見る度に  
何もできない  
自分が情けなくて

くらい…

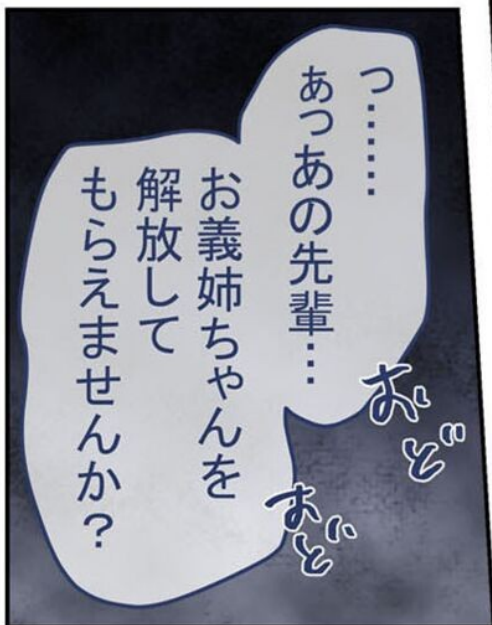
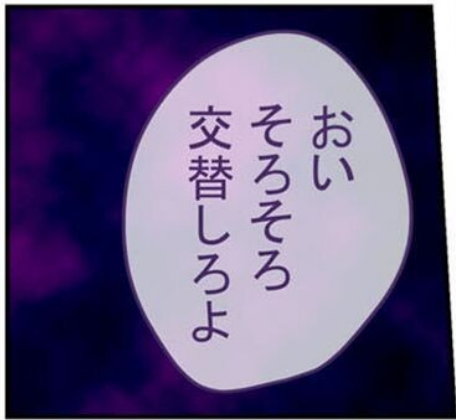


…え？

面白いもの、見たいだろ？  
さあ、体育館へGO！









お義姉ちゃんっ！

あーっ

んうっ……うっ……

はあぐっ

は？  
なに言ってるんだ  
お前

うう……怖いっ

優斗くん  
なあにしようとしてんのかな



あはは  
幻聴じゃないって……

よく見ろよ  
茉奈ちゃん

ほらっ



んあつ……!?

今あつ優斗くんの声が……  
私いついに幻聴までする  
ようになっちゃったの……?

ほらっ



よおく見てろよ  
優斗くん

見たくないっ

こんなの  
見たくない…っ!!

ごめんね…  
優斗くん

私っ  
お義姉ちゃん  
まで失格…

こんなことになって  
でも私…私ね…  
優斗くんのこと…

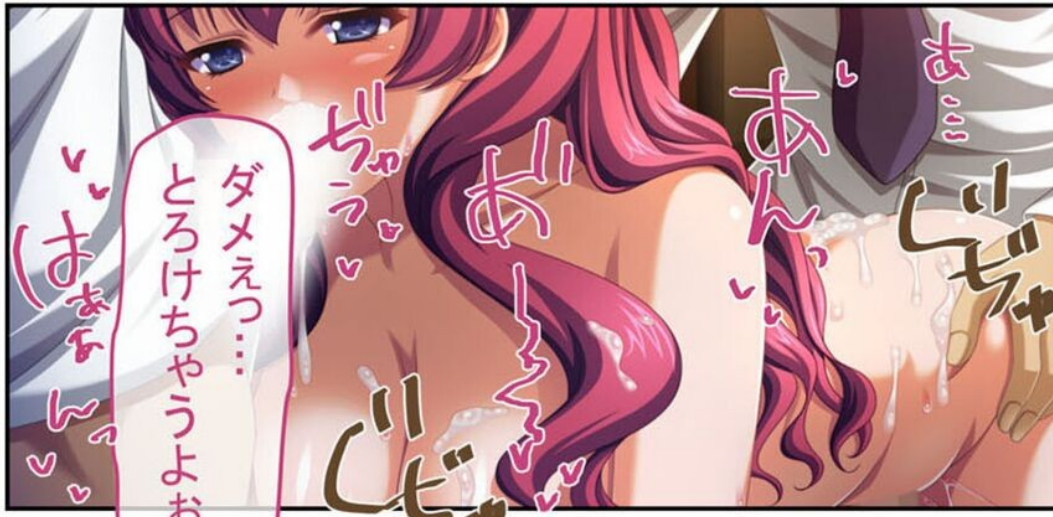
おぐっ!?

あははっ…  
残念だったね  
茉奈ちゃん

やっやだ  
やめてえ…っ  
ゆう優斗くん  
見てるんだからあ…

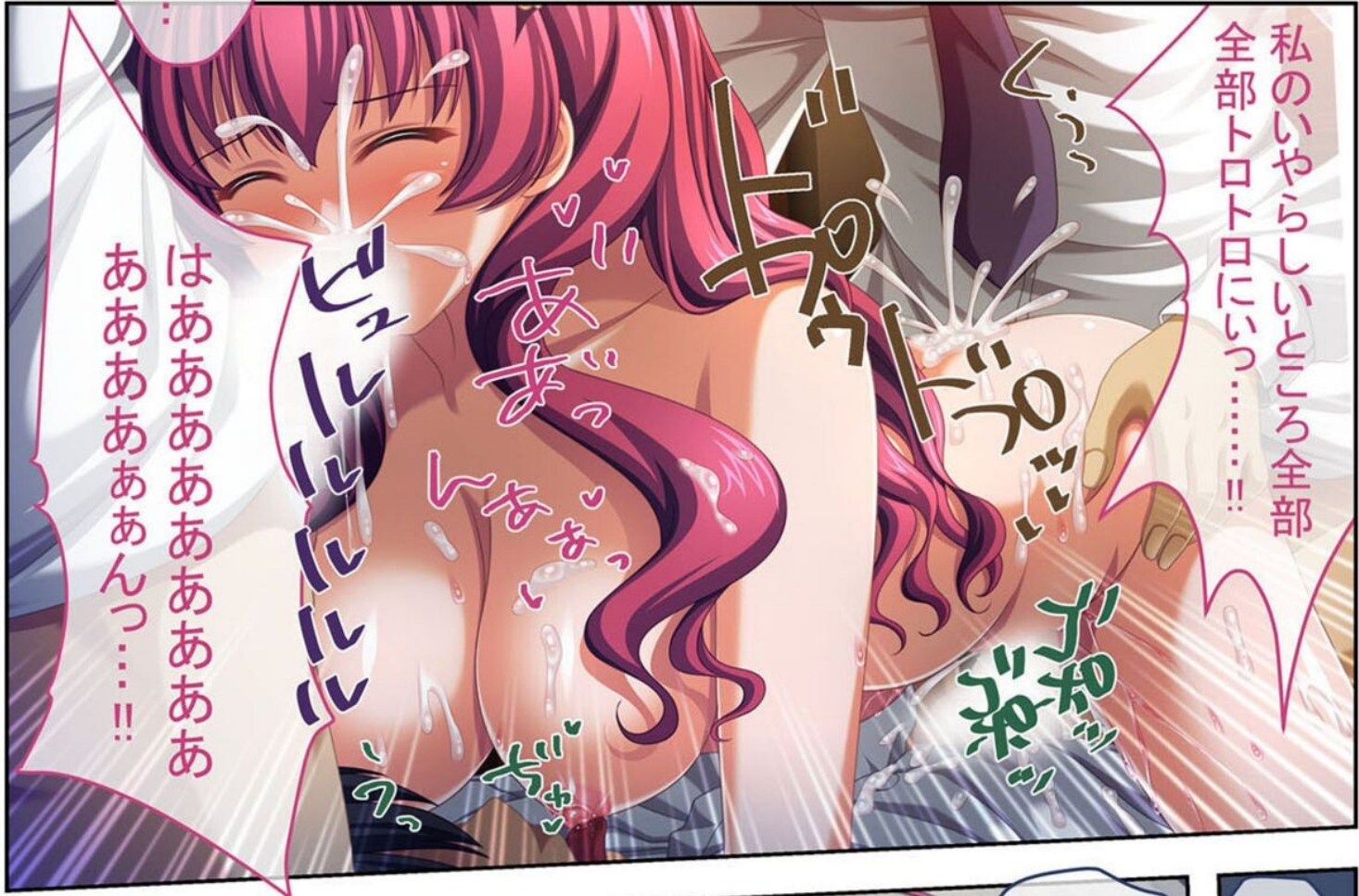
んああっ…はあんっ!  
んぢゆるうっ…  
ふむううんっ!

…お  
お義姉ちゃん



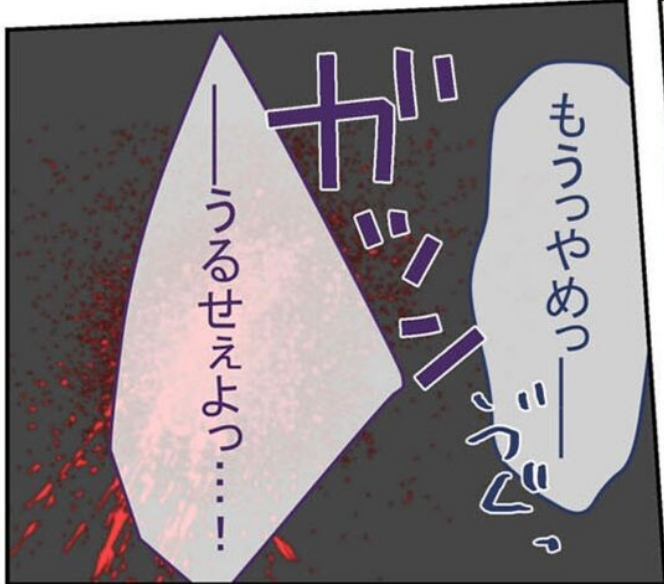
優斗くん  
君のお義姉さんが  
どんなにいやらしい  
女なのかじっくり  
見てくれよ

ダメえっ…  
とろけちゃうよお…  
まふふふ



私のいやらしいところ全部  
全部トロトロにっ…!!!

はあああああああああ  
あああああんっ…!!!



もうっやめっ—  
びしょびしょ  
——うるせえよっ…!!!



お願いですから  
お義姉ちゃんを  
解放してください

ああ…  
も…もうっ

まふふふ



んんっ…  
下からズンツズンツてえ…  
突き上げられるのお…  
大好きい…

気がつくと  
そこにいたのは  
僕の知っている  
お義姉ちゃんじゃなく  
まったく別の  
淫らな女の人だった—

ご主人様専用



んんっ…  
んんっ…

ご主人様専用



気持ちいいでしょ  
茉奈ちゃん

ドロドロのエロ肉  
擦られて  
義弟くんにあつちい  
ところ見られて

気持ちいい…  
ひいんっ  
ひゃあんっ…

ねえもつとお…  
もつとちようだいい  
まだあ足りないのお…

はぁんっ

正下

ご主人様専用






女教師の弱みを握ってやりたい放題

ヤ  
れ  
ちやう  
先生に  
強制  
種付け  
け!



玲子先生、入るよ


……っ！



そんなに緊張しなくても  
いいよ、先生

今日は俺の友達との  
相談に乗ってほしいんだ

そ、相談……？  
どういうこと？



2人とも、  
入ってこいよ

せ、先生……ちっす

あ、あの……  
こ、こんにちは

加藤さんと小林くん……。  
そう、本当に相談なのね？

皆からはあまり好かれていないと  
思っていたけれど……  
嬉しいわ。何でも相談してちょうだい



ほら、先生に  
相談してみろよ

そ、その……  
先生、俺……

先生、俺っ

先生を見てると  
ムラムラして仕方がないんです！

……え？

ぼ、僕も、先生を見てると、  
こ、股間が熱くなるんです……！！

くくっ……2人とも、  
性欲が有り余って  
仕方がないそうなんですよ



仕方ない。  
俺も手伝ってやるかー！なっ！

きゃあっ！？

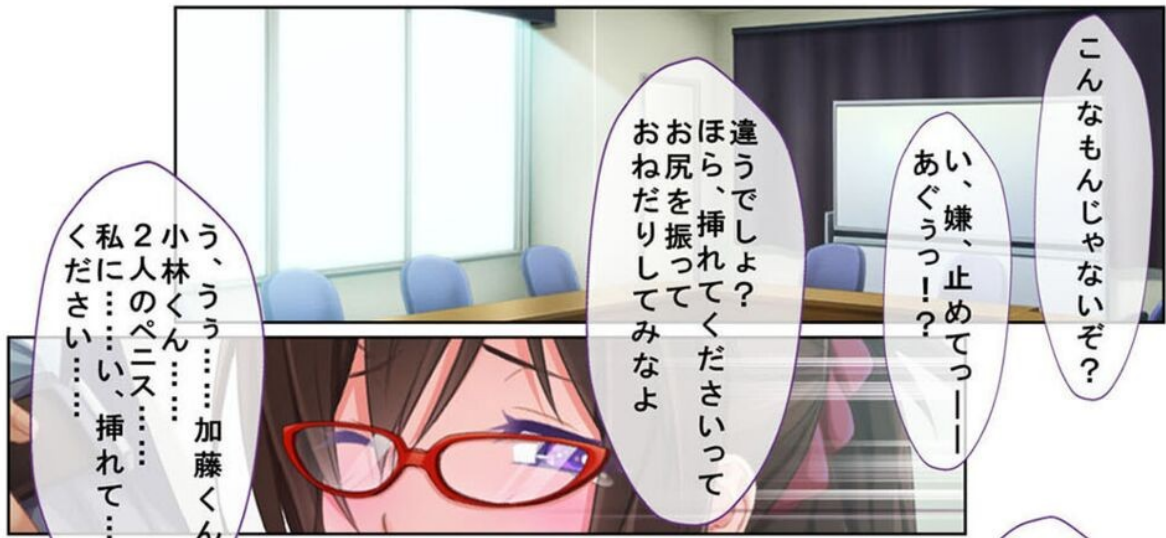


先崎くん……  
貴方と言う人はっ！

くくっ。それじゃ、  
何でも相談に乗ってくれ  
玲子先生に、2人の悩みを  
解決してもらおうかな

え、えっと

そ、その……



こんなもんじゃないぞ？

い、嫌、止めてっー  
あぐっ！？

違うでしょ？  
ほら、挿れてくださいって  
お尻を振って  
おねだりしてみなよ

う、うう……加藤くん、  
小林くん……  
2人のペニス……  
私に……い、挿れて……  
ください……



んうっ……じゅぶ、  
んっ、んうっ……  
んふ、んうっ……んっ、  
んうっ……

う、うおっ……  
す、すげえっ、  
これがセックスなのかつ



さて、と。  
それじゃ、俺もそろそろ  
楽しませてもらおうかな

んぐっ……！？  
んうっ、んっ、んふっ……  
んふっ、んうっ……



す、すごいつ……  
お、お尻がこんなに  
気持ちいいなんてっ……

んうっ、んっ、  
んうっ、んっ……  
んうっ……



じゅぶっ、じゅぶっ、  
じゅぼっ、じゅぶっ！  
んっ、んっ、  
んっ、んっ、  
んぶっ、んぐっ、  
んうー！

先生、ずいぶんと  
気持ちよさそうだね。  
こういうのも好きなんだ？

答える余裕はないか



青戸先生、  
いらつしゃいますか？

ん、んううっ……！？

先生、  
いらつしゃるんでしょう？

……大丈夫、  
鍵はかけてるよ

その……昨日の事を  
謝りたいんですけど。  
開けてくれませんか

え、で、でも

このまま、動くぞ

だ、大丈夫なの……？





普段はっ！ あんなに！  
真面目ぶってるくせに！  
無理矢理犯されて、  
感じてるなんて！

んううっ、んっ、  
んぶっ、んううっ、  
じゅぶ、じゅっ、  
んんうっ……！

授業中にちょっと  
ポケっとしてただけで！  
偉そうに文句言いやがって！  
この！この！

んぶっ、んんうっ、  
んじゅぶ、んっ、んんっ、  
んんうっ！



このまま、中に  
たっぷりと出してやるっ！

イヤらしいお尻に、  
中出ししてやるからなっ！

んぐっ、んうっ、  
んんうっ！ んぶっ、  
じゅぶ、んうっ、んんうっ！

ああ、ああっ……  
止まらねえっ

ほ、僕もっ……  
凄い量が、  
出てるうっ……！！

ほら、しっかり飲めっ



んぐうううっ……  
ごく、ごくごくごく……  
……ごく、ごく……

それじゃ、この事は  
秘密だからな

わかってるって

僕達だけの  
秘密にするの？

そうだな……  
今はまだ、な





へへ、嘘じゃないっすよ、  
玲子先生

い、嫌……  
嫌あ……  
橘先生、助けてっ……

……

んぶっ……んう、  
じゅぶ、じゅっ……  
んんうっ、んぶっ、  
んんうっ……

どうですか？  
橘先生。  
玲子先生の膣具合は

どうもこうもあるか。  
ショックだよ

ショック？

本当に……本当に、  
こんな女だったなんてっ！

んんううっ……！  
んぶ、んっ、んんううっ……！

ほら先生、もっとしつかり  
口を開けてよ

んぐっ、ぐぶっ、  
んぶっ……じゅぶっ、  
じゅっ……ぐぶ、  
んうっ



玲子先生は、  
橘先生の事が  
好きだったんですよ

ねえ、そうだよ  
玲子先生

んぶううっ……!!  
んぐっ、んぶっ、  
じゅぶっ、じゅっ……  
んぐっ、んんうっ……!!



玲子先生、どうだい?  
橘先生に犯されてる感触は

ずっと欲しかったんでしょ?

何?  
どういう事なんだ?



ほらほら、  
ジュルジュル言ってるだけじゃ  
わかんないって

いつか、好きですって  
言いたかったんだろ?  
精液臭いその口でさあ

ペニスにばかりむしゃぶりついて、  
肝心な事は何も言えなかったけどね

俺の事が好きなくせに……  
生徒に股を開いたのか……!!



んんううっ!?  
じゅぶ、じゅっ、  
んんううっ、んんううっ……!  
んんううっ……!!

こんなにつ、イヤらしい、  
女だったなんてっ!!

んんううっ、んんううっ、  
んんううっ、んんううっ……!  
んんううっ、んんううっ……!  
んんううっ、んんううっ……!!

何人だっ!  
何人の生徒を、  
この股で啜え込んで  
きたんだよっ!



くそっ、くそっ!  
こんな女を  
心配していたなんて、  
自分が嫌になりそうだっ!

んんううっ、んんううっ、  
じゅぶ……んんううっ、  
んんううっ……!!

うるさいっ!

もつと誠実な人だと  
思っていたのに、  
この淫乱女っ!



玲子先生、  
つられちゃったね



へっ。可愛いそー

大丈夫だよ。  
また誰にでも股を開いて  
犯してもらえばいいじゃん

んんううっ、んんううっ、  
じゅぶ……んんううっ……!  
んんううっ、んんううっ……!  
んんううっ、んんううっ……!!



俺は、外に出すぞっ

どうして、  
こんな女に中出し  
しなきゃいけないんだっ

んぐっ、ぶっ、んうっ、  
じゅぶっ、んうっ、  
んんうーっ！



くそっ！  
嬉しそうに締めつけやがってっ！  
そんなに犯されて嬉しいのか！  
そんなになに精液が欲しいのか！

橘先生、  
中に出しちゃっていいですよ



んんううっーっ！  
んぐっ、んぶっ、  
んんううっ、  
んんううっ、  
んんううっ！

あ、あああああああああああああああああああ！

出るっ！

あ、ああっ……  
あ、ああっ……  
あ、ああっ……  
あ、ああっ……



はあ……はあ……  
お願い、します……  
もう……許して……  
ください……  
お願いします……  
お願いします……



橘先生も、  
一緒にお願いします



それじゃ、  
場所を交代しようか

お、まだやんの？

玲子先生を犯し続けて、  
どれくらい経っただろうか。

気がつけば、  
外はもう夜になっている。

ほら、手を動かさせて

んぐっ、じゅぶっ、  
じゅっ、じゅるっ、  
んぶっ、じゅっ、んんうっ

また気を失いそうだな

おい、そろそろ  
終わらないと  
見回りが始まるぞ

それじゃ、これで  
最後って事で

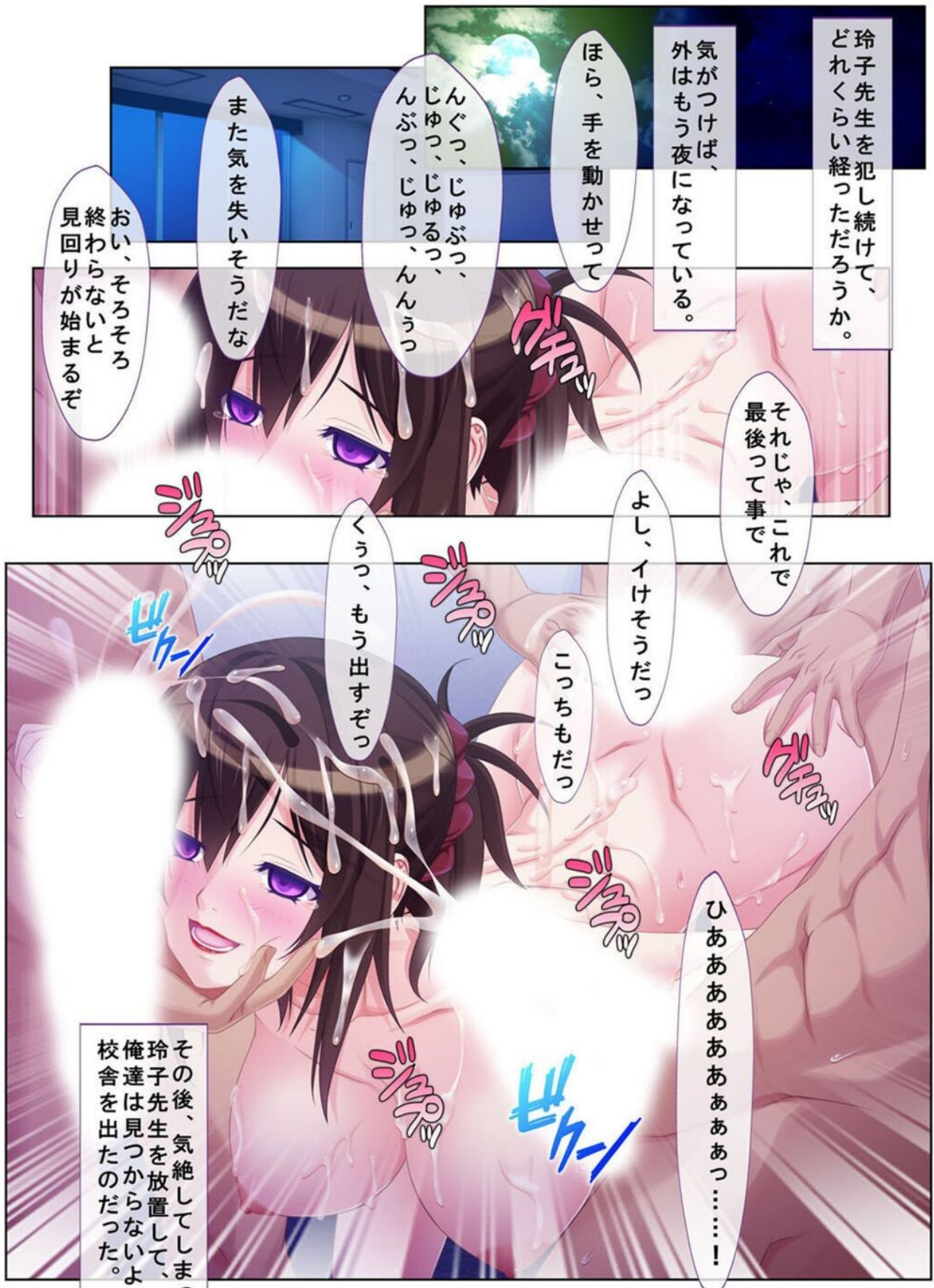
よし、イけそうだっ

こっちもだっ

くうっ、もう出すぞっ

ひあああああああつ……！！

その後、気絶してしまった  
玲子先生を放置して、  
俺達は見つからないように  
校舎を出たのだった。



それから。

橘先生の協力を得て  
俺——いや俺達の行為は、  
日に日にエスカレートしていった。

先生、今日は  
卒業式だから、  
卒業記念に犯しに  
きてあげたよ

——君は……

とつくに卒業式も  
終わったのに、  
どうしてこんな所に  
——ああ、コレか

玲子先生は全校の  
男性陣からの  
性処理用の肉便器  
として扱われるようになった。

最悪だな。  
他のトイレに行くか

あ、待ってください、  
橘先生

たちばな……  
せんせえ……？

ん……？

たち……ばな……  
せんせえ……  
ごめんなさい……  
わたしの……  
せんせえのこと……  
ずっと……ずっと……

喋らないでくれるか。  
精液が飛んだら汚い。

ああはっ……  
ああはっ……  
ああはっ……  
ああはっ……  
ああはっ……

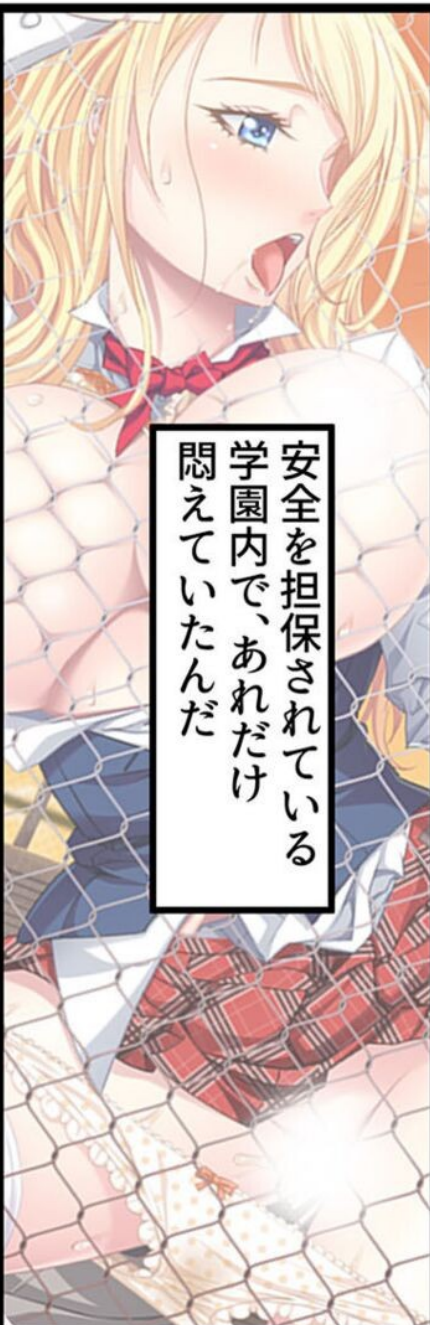


お高い金髪JKに  
電車で執拗に痴漢したら  
発情したったw

言いたい  
美人留学生と  
コスプレハメ放題えっちな

RIP-Comic





安全を担保されている  
学園内で、あれだけ  
悶えていたんだ

もっと人目の  
あるところで  
やったら…

ま、明日は  
休みだし。  
週明けからいろいろ  
やり始めるとするか







来てくれるのですか！  
おみせは、こっちですヨー

喉も渴いでるし、  
ちようどいいか

シエリルなら  
そうなるだろうな。



お帰りなさいませ、  
ご主人様

—ふうん、なかなか  
いい店じゃないか



パフエが来るあいだ、あそびしますか？

俺たちの間で遊ぶって...  
こういう事だろ？

ご主人、さまあ...。  
バレちゃったら  
タイヘンなことに...ツ...



満足させるのが、  
メイドの務めだ。  
はやくしろ





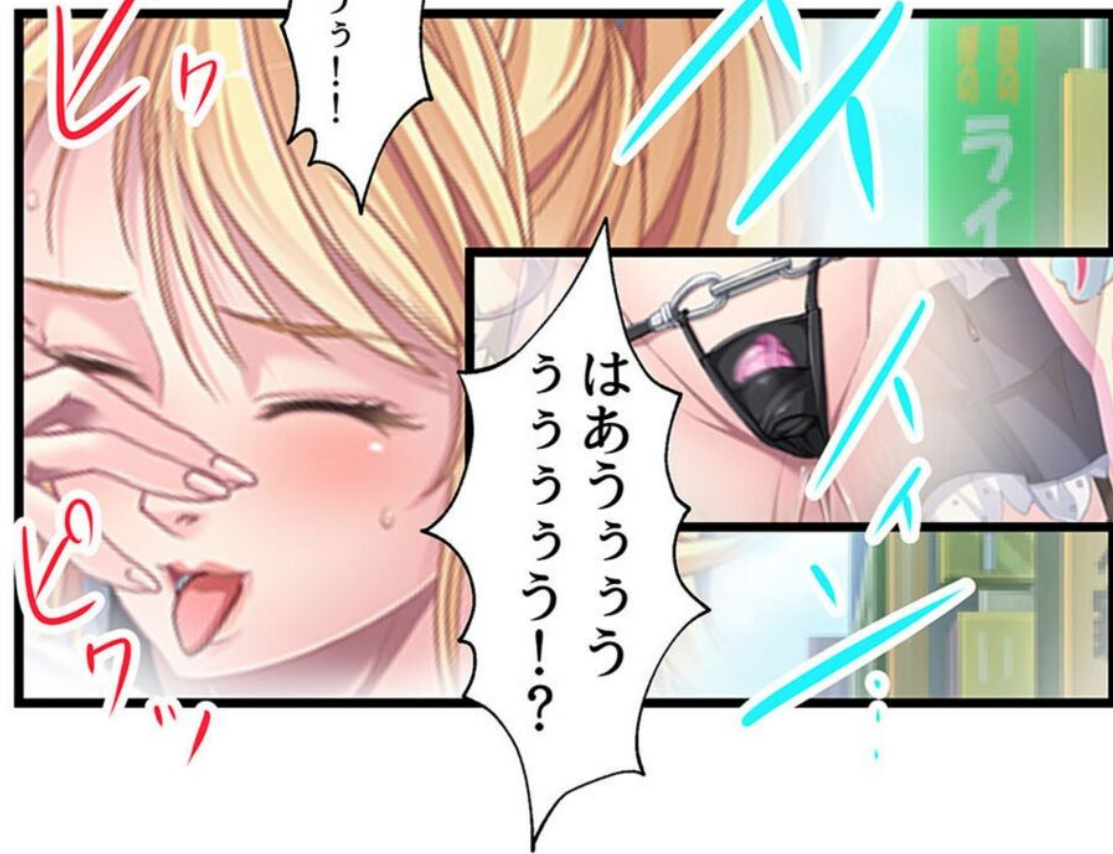


ビラ配りのために  
店から出たシエリルと、  
繁華街に戻ってきた

ご主人様のイイツケ  
どおりにしました！

ポケットに忍ばせた  
遠隔ローターのスイッチを  
弄りながら、辺りを見回す

ツひ……！？  
は、うううううううう……！



はあうううううう  
うううううう……！？

ワ  
ヒ  
ワッ

ひ、はあああああ、だめ、  
こんなところでえええ……！

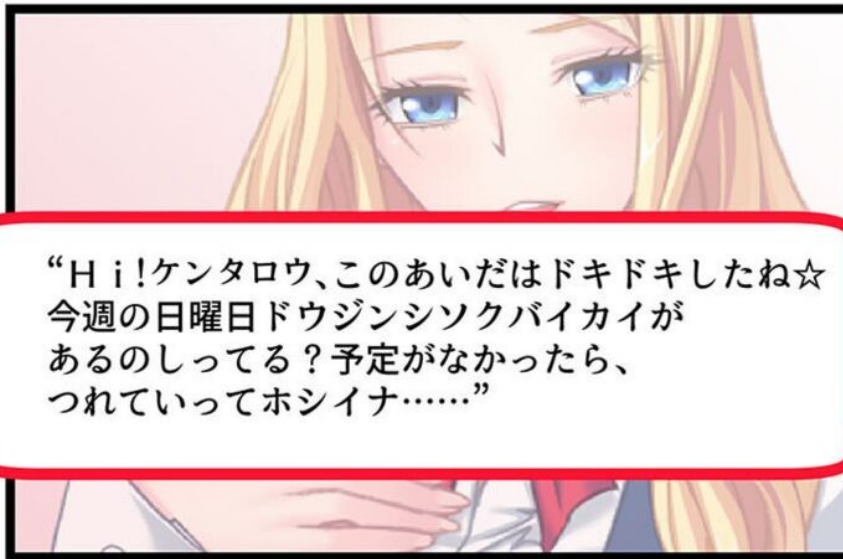
ビクビク

——後になって  
シエリルから  
聞いた話だが、

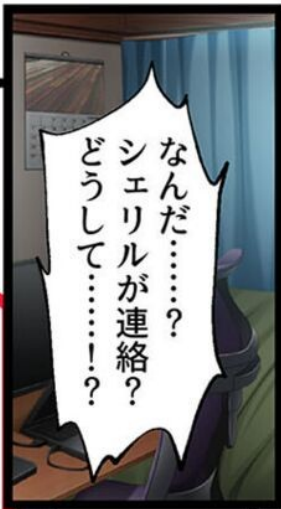
あの日はとても  
客入りが  
良かったそうだ

まあ、あの痴態を見て、  
雑居ビルに入っていた

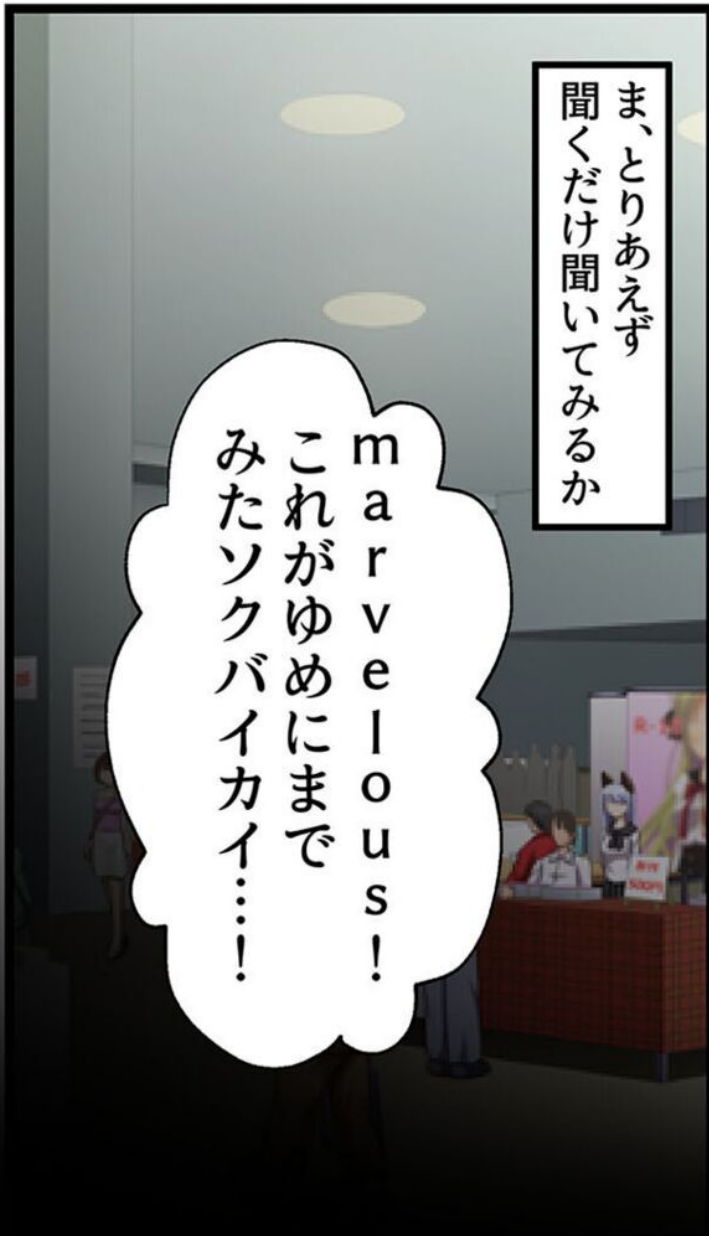
奴の数は両手じゃ  
足らなかったしな



“Hi!ケンタロウ、このあいだはドキドキしたね☆  
今週の日曜日ドウジンシソクバイカイが  
あるのしってる？予定がなかったら、  
つれて行ってホシイナ……”



なんだ……？  
シエリルが連絡？  
どうして……!!？



ま、とりあえず  
聞くだけ聞いてみるか

marvellous!  
これがゆめにまで  
みたソクバイカイ……!!



あのメイド姿、  
よかったよな……。

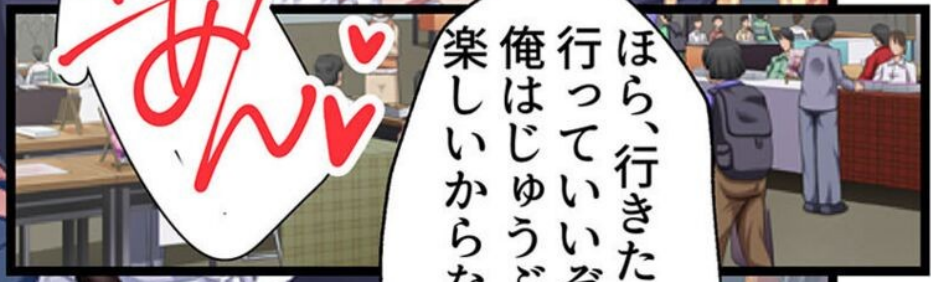
コスプレ可能な  
イベントだし、  
アリか？





あ、ああ……ッ。  
ケンタロウッ  
こんなところデ……

ほら、行きたいところに  
行っていいぞ？  
俺はじゅうぶん  
楽しいからな



も、ゆるひて、  
ゆるひて……？



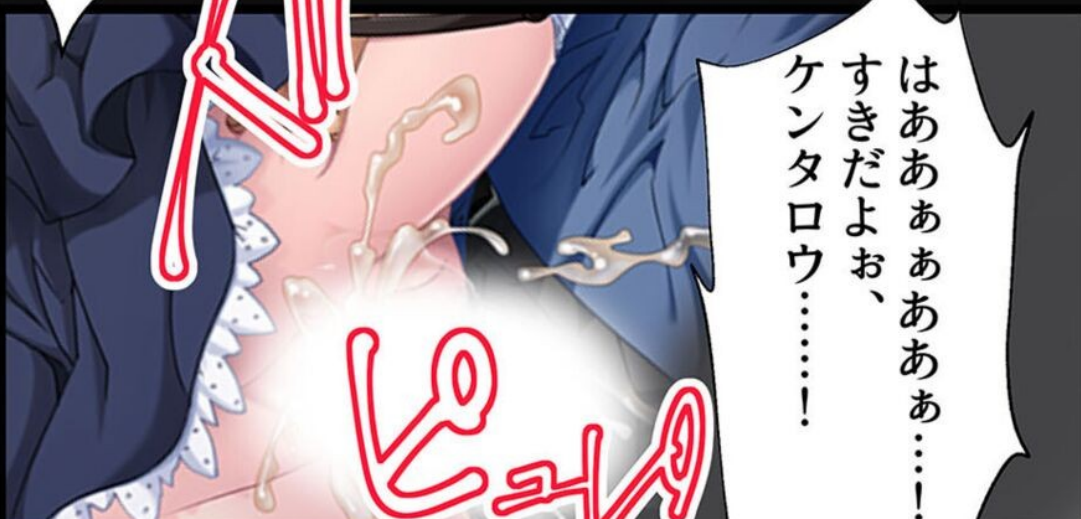




ケンタロウを  
感じてると、ワタシ、  
ワタシいいいいい……!!

HENTAIセックス  
すき、すき、  
らいすきいいい!!

ふぁん♡ふぁん♡  
ふぁん♡ふぁん♡  
ふぁん♡ふぁん♡  
ふぁん♡ふぁん♡



はああああああ……!  
すきだよお、  
ケンタロウ……!!

ふぁん♡ふぁん♡  
ふぁん♡ふぁん♡  
ふぁん♡ふぁん♡  
ふぁん♡ふぁん♡



その後イベントの  
終了にあわせ、  
駅まで来たものの、

シェリルはずっと  
口を噤んだままだ

言いたいことあるなら、  
言えよ……。  
もっと見たかったとか  
いろいろあんだろ？

ちがうの……。  
ワタシあんなこと、  
シちゃって……。  
はずかしくて



気持ち  
よかったくせに

カ  
ア  
ア

ケンタロウの、  
いじわる……!!



俺たちの関係は  
変わらないままで

あれから時々、  
すれ違いみたいなの  
ものがあっても、

んぶ  
ずっとなずっとな  
やろうね？

もう、HENTAIに  
なっちゃって…  
もどれない、からネ？



# RIP-Comic

©アンモライト

©アパダッシュユ

©アパタイト

©アメノムラクモ